

# 北海道帝国大学独立記念歌

(大正七年)

## 一

都みやこの花はなを吹ふく風かぜの  
津つ輕がるの海うみをこえくれば  
石狩いしかりの野の辺べ雪ゆき消きえて  
うら若草わかくさの香かも高たかく  
白雲しらくも空そらに行通ゆきひて  
羊ひつじの夢ゆめぞ長閑のどかなる

## 二

さあれ平和へいわの夢ゆめの夢ゆめ  
見みよ西歐せいおうの空そらの様よう  
怪雲かいうん荒すさび暴風あらし吠ほえ  
シベリヤの春はるの色いろもなく  
狂風きやうふう千里せんり胡砂こさを捲まき  
日本海にほんかいに波高なみたかし

## 三

今いまぞ皇国みいくに多事たじの時とき  
北きたの守まもりの北州ほくしゅうに  
護国ごこくの子等こらが学まなび舎やの  
弥やや米さかえゆく喜よろこびを  
心こころに永ながくしるさんと  
歌うたこゑ高たかき春はる今宵こよい